

青色を手に入れる

- (1) アメリカの製薬会社の社長が茶色の目を青に変える技術を開発したと主張している。
- (2) ストローマ・メディカルの創設者、グレッグ・ホーマーによれば、特殊なレーザー治療を施せば、目から茶色の色素を取り除き、その場所に青色を残すことが可能だという。
- (3) その弁護士兼発明家の話では、これが可能なのは虹彩を覆っている茶色の色素の下に青く見える眼球があるからだという。
- (4) ホーマーは「茶色の目をしている人でもその下には青い目を持っているのです」と語った。
- (5) 「それは色素という薄い膜に覆われています。
- (6) 私たちが開発したレーザーは照射すると目の透明な部分である角膜を真っすぐに通り抜け、それが色素を破裂させて目から取り除くのです。」
- (7) この新しい美容外科にかかる費用はおよそ 5000 ドルだが、所要時間はたったの 20 秒である。
- (8) しかし、米国眼科学会はこのやり方を非難しており、学会の話では、これには未知の危険が伴うという。
- (9) 「私たち人間には幸運にも視力という感覚能力があります。
- (10) もし私の目の具合が良くなければ手術をしてもらおうでしょうが、自分から災いを招くようなことはしません。」